

兵解協だより

第25回(一社)兵庫県解体工事業協会ゴルフコンペが開催されました。

令和2年10月28日(水)第25回(一社)兵庫県解体工事業協会ゴルフコンペが、「六甲国際ゴルフ倶楽部」で開催されました。コロナウイルス禍で開催について賛否がありましたが、他の殆どの行事が中止若しくは延期となる中、「コロナウイルスに負けるな」を合言葉に、ゴルフコンペを開催することに決定いたしました。当日は天候に恵まれ爽やかな秋晴れのまさにゴルフ日和の中でプレーを楽しむ事が出来ました。午前7時集合、7時32分スタートというスケジュールにもかかわらず、15名が参加しました。4組に別れ、18ホール ローカルルールプレイ ダブルペリア方式で競技がスタート、参加者全員がプレーを満喫しました。プレー終了後、中央区の日中韓料理店の「雄」に場所を移し、表彰式を兼ねてPM5時から懇親会が開催されました。乾杯の後、協議の成績発表が行われました。その結果優勝者はGROSS88、HDCP17.6、NET70.4の好成績でした。その他2位、3位、飛賞、ニアピン賞、ドラコン賞、ブービー賞等の発表もあり、大いに盛り上がりました。その後、技士会(解体工事施工技士)の設立を検討している、宮田理事(イボキン)を中心に、若者の会員が合流し、懇親会はさらに盛り上がりました。

そして、9時前になり、上原会長が中締めが発声を行うことになりました。上原会長は、本日ゴルフコンペに参加した方々にお礼を述べるとともに、ゴルフコンペが盛大に無事終了したことに対し感謝の意を述べられました。また、ゴルフコンペの開催のお世話をしました川村幹事にも感謝の意を述べられました。そして、上原会長は、現在「技士会」の設立を検討していることを表明しました。若手の技術者を中心に「技士会」を設立し、解体工事業の様々な課題等を、議論、研究して、兵庫県の「技士会」から全国へ発信していくことを、今後の協会の目標にしていることを表明しました。この間に会員から「ベトナム人の実習生はコンボの免許を取ることが出来ないことになっている。何とかしてほしい」との要望があり、上原会長は「まさにそういうことを兵庫県の技士会から全国に発信していくことが大事なことである。」と述べられました。そして、中締めが発声を行い懇親会は、無事終了いたしました。

協会行事の開催の中止のお知らせ

令和3年1月23日(土)PM6:00からクラウンプラザホテル神戸で開催を予定しておりました、「**新春懇親会**」はコロナウイルス感染状況がさらに微増であります但し拡大している状況から、会員の皆様の健康と安全を確保することを最優先とし、「**中止**」とさせていただくことに決定いたしましたのでお知らせいたします。

なお、(公社)全国解体工事業団体連合会では令和3年1月末に新春懇親会に当たる「賀詞交歓会」を「明治記念館」で開催することを予定いたしておりましたが、コロナウイルス感染拡大予防対策の観点から、開催を中止することが決定されました。

東京と神戸の差はありますが、全く同じ時期の開催予定でありましたことから、「全解工連」のこの決定に準じて、(一社)兵庫県解体工事業協会も「新春懇親会」の開催を中止することに決定させていただきました。なにとぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

後日、文書を持ちまして正式に「新春懇親会」の開催の中止についてお知らせさせていただきます。